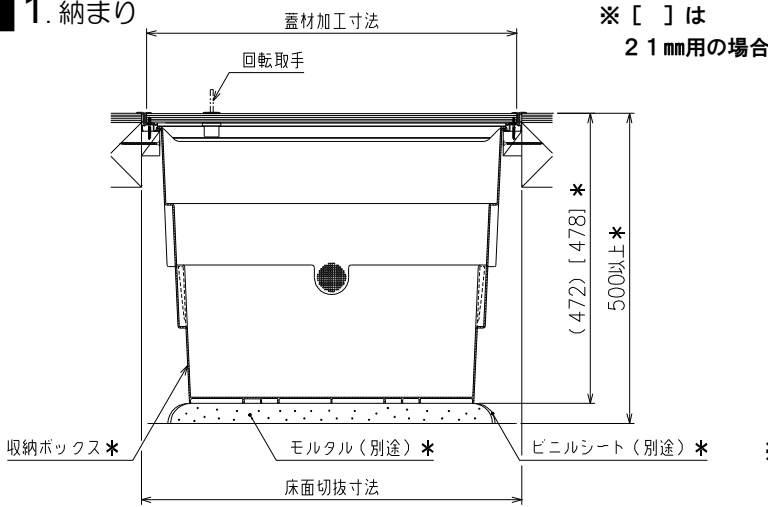


# 施工要領書

## ホーム床点検口 HDXE60[21]型 / 床下収納庫 PKE60[21]型

### 1. 納まり



※ [ ] は 21mm用の場合

### ■ 付属部品表

付属部品名	入数
取手	1
回転取手取付けキャップ	1
なべ小ねじ (M4×16) [M4×22]	2
平座金 (呼び径4)	2
さらタッピンねじ (3×20)	12
さらタッピンねじ (3×12) [3×16]	12
蓋補強材	2
なべタッピンねじ (4×12)	8
* 通気口隠しシール (2種類)	2 (各1)
蓋補強材受け樹脂 (スペーサー)	8

### \* 印部は収納ボックスを使用時

### ※対応蓋材厚さについて

商品記号の末尾に21がつく場合は対応蓋材厚さが21mm用

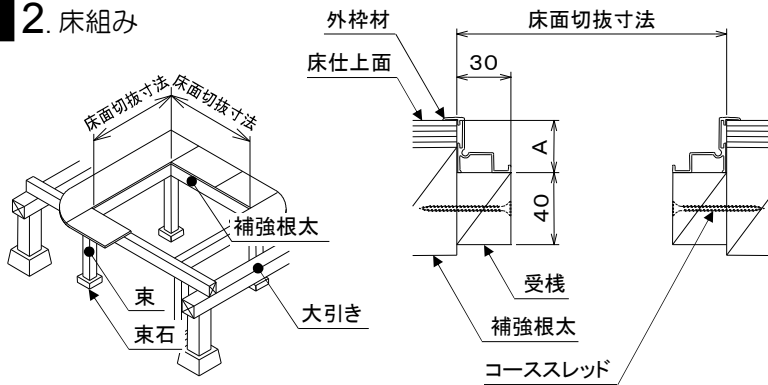
商品記号の末尾に21がつかない場合は対応蓋材厚さが15mm用

- 床面切抜寸法で点検口を設置する床面を開口し、補強根太を全周にまわします。
- 床面開口部に外枠材を仮置きします。
- 床仕上面からA寸法の段になるように、30×40mmの受棧をまわします。

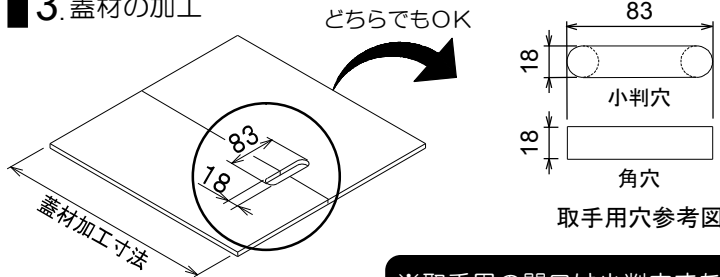
床面切抜寸法(mm)	対応蓋材厚さ A寸法(mm)	
	15mmタイプ	21mmタイプ
620×620	29	35

- ⚠ 床の強度は、束を入れ十分確保してください。
- ⚠ 切抜いた床材は、蓋材に使用してください。
- ⚠ 改築の場合、下面の配管にご注意ください。
- ⚠ 受棧はコーススレッド (L=60mm以上を推奨) で取付けてください。(1辺5本以上での取付けを推奨)

### 2. 床組み



### 3. 蓋材の加工



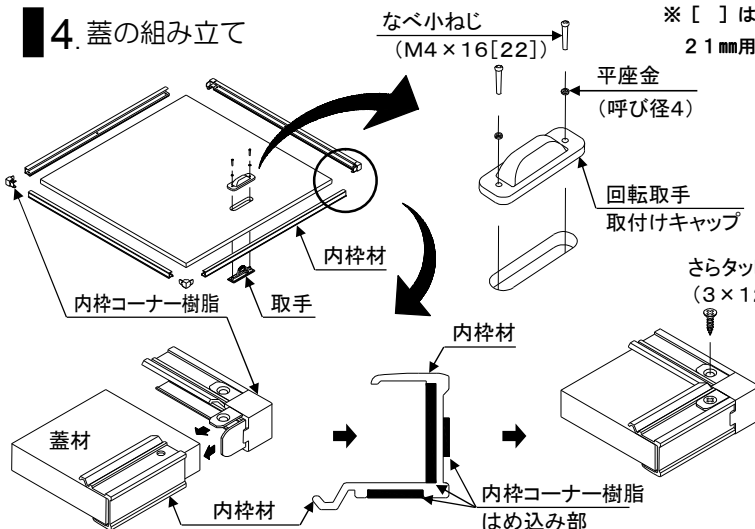
※取手用の開口は小判穴または角穴 (どちらでも可)

- 蓋材加工寸法に、蓋材 (切抜いた床材) を切断し、蓋補強材が当たらない位置に取手用の開口、小判穴または角穴 (18×83) を設けます。

蓋材加工寸法(mm)
603×603 (許容公差±1mm)

- ⚠ 蓋材の厚みは、合計で15mmまたは21mmになるようにしてください。
- ⚠ 板材で継ぎ目がある場合は、継ぎ目が中央にくるように切断してください。
- ⚠ 蓋材の寸法が大きすぎると、内枠材と内枠コーナー樹脂の間に隙間が生じる恐れがありますので、必ず上記の加工寸法 (許容公差内) で切断してください。

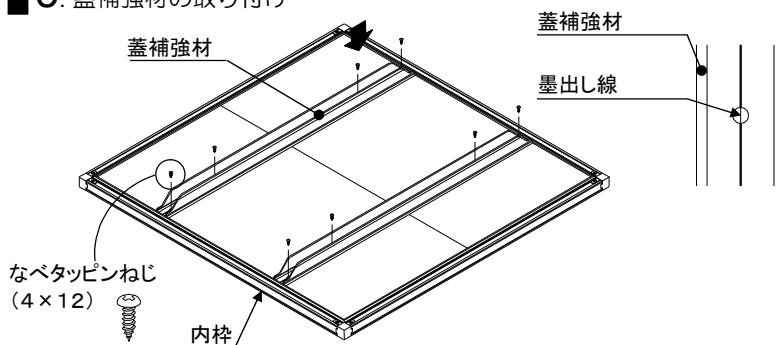
### 4. 蓋の組み立て



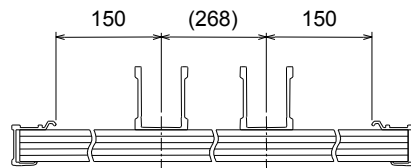
※ [ ] は 21mm用の場合

- 内枠コーナー樹脂を内枠材1本の両端部にはめ込みます。(1組作成)  
※内枠コーナー樹脂の内枠材へのはめ込み箇所は、左図をご参照ください。
  - 内枠コーナー樹脂を内枠材にはめ込んだ際、内枠コーナー樹脂と内枠材の間に隙間が生じた場合、木槌等を用いて調整して下さい。
  - 加工した蓋材に、内枠材と内枠コーナー樹脂をはめ込みながら、コの字の内枠を組み立てます。(1組作成)
  - コの字枠に、①で組み立てた内枠を組み付けます。
  - 内枠裏側から、コーナー部とセンター部にさらタッピンねじ (3×12) [3×16] で固定します。(計12本)
  - 蓋材になべ小ねじ (M4×16) [M4×22] で、取手と回転取手取付けキャップを取り付けます。
- ⚠ 内枠材が蓋材にはめ込みにくい場合は、蓋材を少し面取りしてください。

## 5. 蓋補強材の取り付け

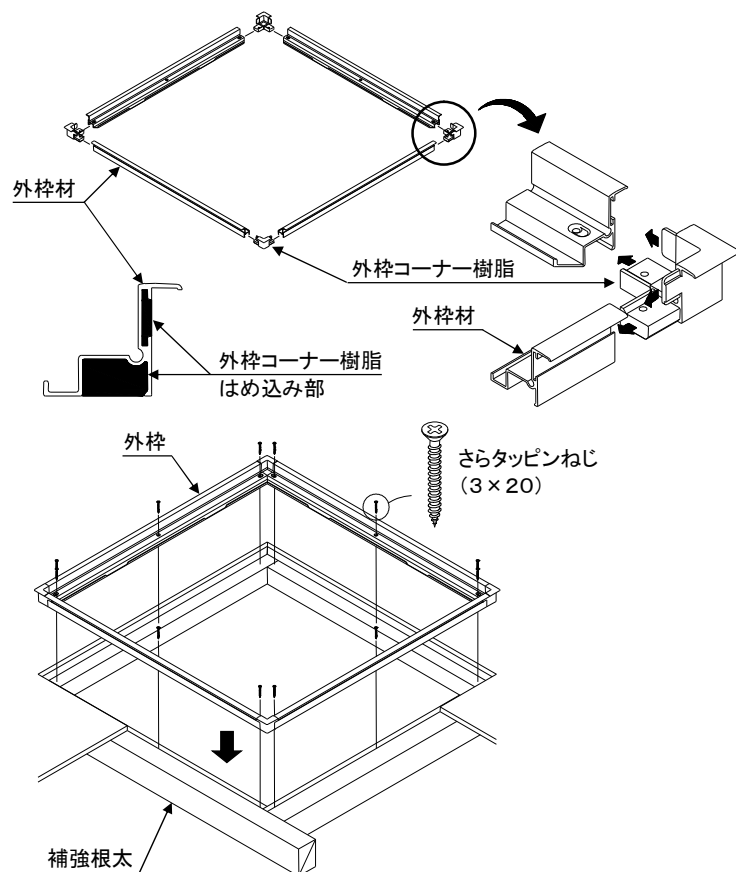


- ①蓋材の裏面に下記寸法になるように墨出しを行います。  
※このとき、板の継ぎ目と直角になるようにしてください。
- ②蓋補強材を①の線上に置き、蓋補強材のねじ穴の中央を墨出し線が通っている事を確認しながら、なべタッピンねじ(4×12)にて固定してください。



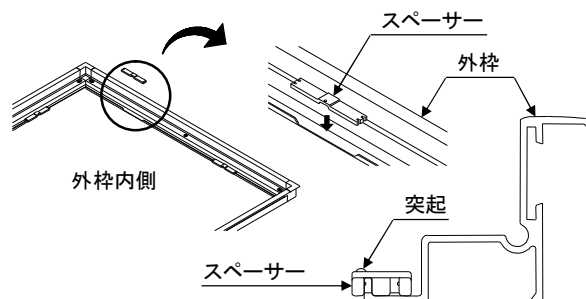
## 6. 外枠の取り付け

- ①外枠コーナー樹脂を外枠材にはめ込み、外枠を組み立てます。  
※外枠コーナー樹脂の外枠材へのはめ込み箇所は、下図をご参照ください。
  - ②組み立てた外枠を、開口した床面にはめ込みます。
  - ③外枠と床面、外枠と受棧の間に隙間が生じないように注意し、さらタッピンねじ(3×20)でコーナー部とセンター部を受棧に固定します。(計12本)
- ⚠蓋および外枠の対角寸法差は、必ず対称の対角寸法と同寸法になるように施工を行ってください。
- ④点検口蓋をはめ込みます。
- ⚠外枠材と、外枠コーナー樹脂の間には隙間が生じないように施工してください。



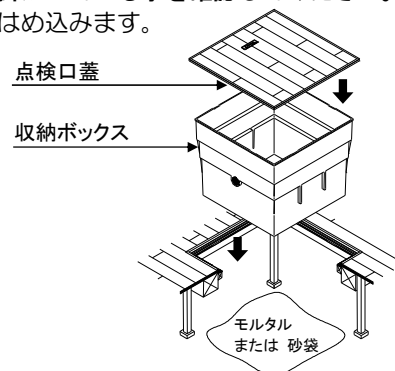
## 7. スパースーの取り付け<ホーム床点検口 HDXE型のみ>

- ①外枠内側の切り欠き部にスパースーを取り付けます。  
(1辺2カ所：計8カ所)
- ⚠スパースーには向きがあります。スパースーの突起がある方を内側に向けて取り付けを行ってください。
- ⚠スパースーが確実に取り付けられていないと、蓋が浮く恐れがありますので、確実にはまり込んだ状態で取り付けられている事を確認してください。



## 8. 収納ボックスの取り付け<床下収納庫 PKE型のみ>

- ①収納ボックス本体の下部を受けるように、モルタルまたは砂袋を敷きます。  
(モルタルにて施工の場合は、モルタルの上にビニールシート等を敷いてください。)
  - ②収納ボックス本体を外枠に確実に引っ掛かるまで押し下げます。
- ⚠収納ボックスは外枠に引っ掛かる構造になっていますので、確実に引っ掛かっている事を確認してください。
- ③点検口蓋をはめ込みます。



## ⚠ 使用上の注意

- 指づめ等の恐れがありますので、蓋を開けた際は横に置いてください。
- 床面や部材を傷つける恐れがありますので、横に置いた蓋の上にはのらないでください。
- 転倒や落下の恐れがありますので、使用後はすぐに蓋を閉めてください。



株式会社 **ダイケン**

本社:大阪市淀川区新高2-7-13  
☎(06)6392-5321

<http://www.daiken.ne.jp>

札幌支店 ☎(011)881-3121

東京支店 ☎(03)3633-6551

(東京第1営業所/東京第2営業所)

名古屋支店 ☎(0586)77-7561

大阪支店 ☎(06)6392-5556

(大阪第1営業所/大阪第2営業所)

盛岡営業所 ☎(019)629-2202

仙台営業所 ☎(022)235-4380

埼玉営業所 ☎(048)667-9381

神奈川営業所 ☎(045)316-3901

静岡営業所 ☎(054)237-5375

岡山営業所 ☎(086)297-9100

広島営業所 ☎(082)294-9181

福岡営業所 ☎(092)482-8112

特販営業所 ☎(03)3633-6552

千葉出張所 ☎(043)460-2010

東京西出張所 ☎(042)567-1338

輸入販売元:株式会社ダイケン